

関ヶ原衛生有限会社

SDGs宣言

2023年 3月 1日
関ヶ原衛生有限会社
代表取締役 田中 将和

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「環境」

エコステーション『ecos』の運営を通して地域全体の3Rを促進していくとともに、廃棄物の適切な処理や省エネ活動に取り組み、事業活動を通して循環型社会の一翼を担ってまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 事業所内のLED照明の切り替えやHV車の導入
- ✓ 『ecos』の運営による地域住民の3R活動促進
- ✓ 廃棄物に関するリユース事業の推進
- ✓ 電気・水の使用量の把握と削減の推進



「サービス」

地域を支える一般廃棄物の収集運搬・水再生事業者として、永年培った知識と技術を活かした公正な事業活動の継続により、地域の皆さまの快適な生活を守り続けてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 専門知識を有したプロフェッショナルな人材による事業活動の継続
- ✓ 水処理プラントの不具合発生時、迅速な対応ができる体制の構築
- ✓ 安全運転・安全作業の徹底による皆さまへの安心の提供



「働きがい」

ダイバーシティ経営の実現や健康経営を推進するとともに、時代に合わせた職場環境の構築に取り組み、一人ひとりがやりがいをもって働ける企業風土を醸成してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 年齢・性別を問わない多様な人材の積極的な登用
- ✓ 様々な業務に柔軟に対応できるゼネラリストの育成推進
- ✓ 定期的な就業規則の見直しによる働きやすさの向上
- ✓ 各種手当制度の構築等、従業員のモチベーションアップ支援



「地域貢献・社会貢献」

関ヶ原町を拠点とする地域に根差した企業として、地域活性化に寄与する事業活動の促進と次世代を担う人材の育成支援に取り組み、住み続けられるまちづくりに貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 関ヶ原町のごみ収集委託会社として地域の環境整備に貢献
- ✓ 地元小学校の社会科見学受け入れ継続
- ✓ 地元資源・地元企業の積極的な利用



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。